

令和 8 年度第 4 回奈良市プロポーザル方式採否審査会会議録			
開催日時	令和 8 年 6 月 5 日（金）午前 9 時 4 5 分から		
開催場所	奈良市役所 中央棟 5 階 秘書課会議室		
出席者	委員長	鈴木副市長	
	委員	真銅副市長 小西総務部長 奥村法令遵守監察監 谷田市民部長 稲場建設部長 若林教育部長	
	事務局	契約課長、契約課長補佐	
開催形態	公開（傍聴人 0 人）	担当課	東部出張所
議題 又は案件	奈良市東部出張所 移転・整備事業 基本構想・基本計画等策定支援業務委託		
決定又は取 り纏め事項	採用		
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等			
1. 議事の概要			
(1) 業務の目的			
奈良市東部 5 地区（田原、柳生、大柳生、東里、狭川）を管轄する奈良市東部出張所は、住民票の発行等を行う、いわゆる行政窓口業務から地域課題の解決に向けた連絡調整まで、地域密着型の行政サービスを多岐にわたり提供している。			
しかしながら、現在の東部出張所は「土砂災害警戒区域」に位置していることから、安全性の確保と災害発生時の避難所・防災拠点としての機能強化が急務となっている。			
また、地域内に多数の住民が集まり対話・交流できる大規模な集会施設が無いため、地域振興を推進する上での大きな支障となっている。			
これらの課題を解決するため、住民の主体的な活動を支援する「地域交流の拠点」を備えた新施設を整備することとし、既存の東部出張所の移転・建替えを行う。地域の現在の課題や、今後の振興を見据えた機能を新たに整備することで、次世代にわたる地域コミュニティの維持・発展に繋がる新施設を構築する。			
本業務は、現施設が土砂災害警戒区域内に位置する等の安全上の課題解消を前提とし、単なる行政窓口の更新にとどまらず、地域活性化の核となる拠点としてのあり方を定義するとともに、地域の現在および将来の課題を見据えた最適かつ持続可能な施設整備に向けた敷地選定や基本的な機能などを示す「基本構想」及び、「基本設計」「実施設計」に向けた、具体的な施設配置や周辺整備、機能、概算事業費の算出等を示す「基本計画」の策定を支援することを目的とする。			
(2) プロポーザル方式を採用する具体的な理由			
本事業は、単なる施設の移転・建替えに留まらず、東部地域全体のシンボル・ランドマークとなる施設の構築を目指すものである。当該施設には、地域の防災拠点機能に加え、少子高齢化が進行する東部地域の多様な課題を解決する拠点機能も求められており、ハード・ソフト両面からの多角的な企画力が不可欠である。			

特に、本事業の基本構想・基本計画を策定する本業務にあつては、将来の地域振興に資する創意工夫や業務遂行手法の如何によって、その成果品の品質に大きな差が生じる性質のものであり、単一の正解が存在する定型業務ではないと考えられる。

また、現在の東部出張所は「土砂災害警戒区域」に位置しているため、安全性と利便性を両立した建設候補地の選定が急務である。これらの複合的な課題に対し、最適な解決策を導き出すためには、事業者の技術力だけでなく、これまでの実績に基づく経験値を評価する必要がある。

よって、これらの要件を満たす事業者を選定するにあたり、単純な価格競争による選定では、提案される計画の質や実効性を十分に担保することが困難であるため、具体的な企画提案により、その内容や能力などを総合的に比較したうえで事業者の選定を行う公募型プロポーザル方式を採用する。

2. 審議

受託者選定にあたって、プロポーザル方式が適切かの審議を行った。

3. 結論

プロポーザル方式を採用した。